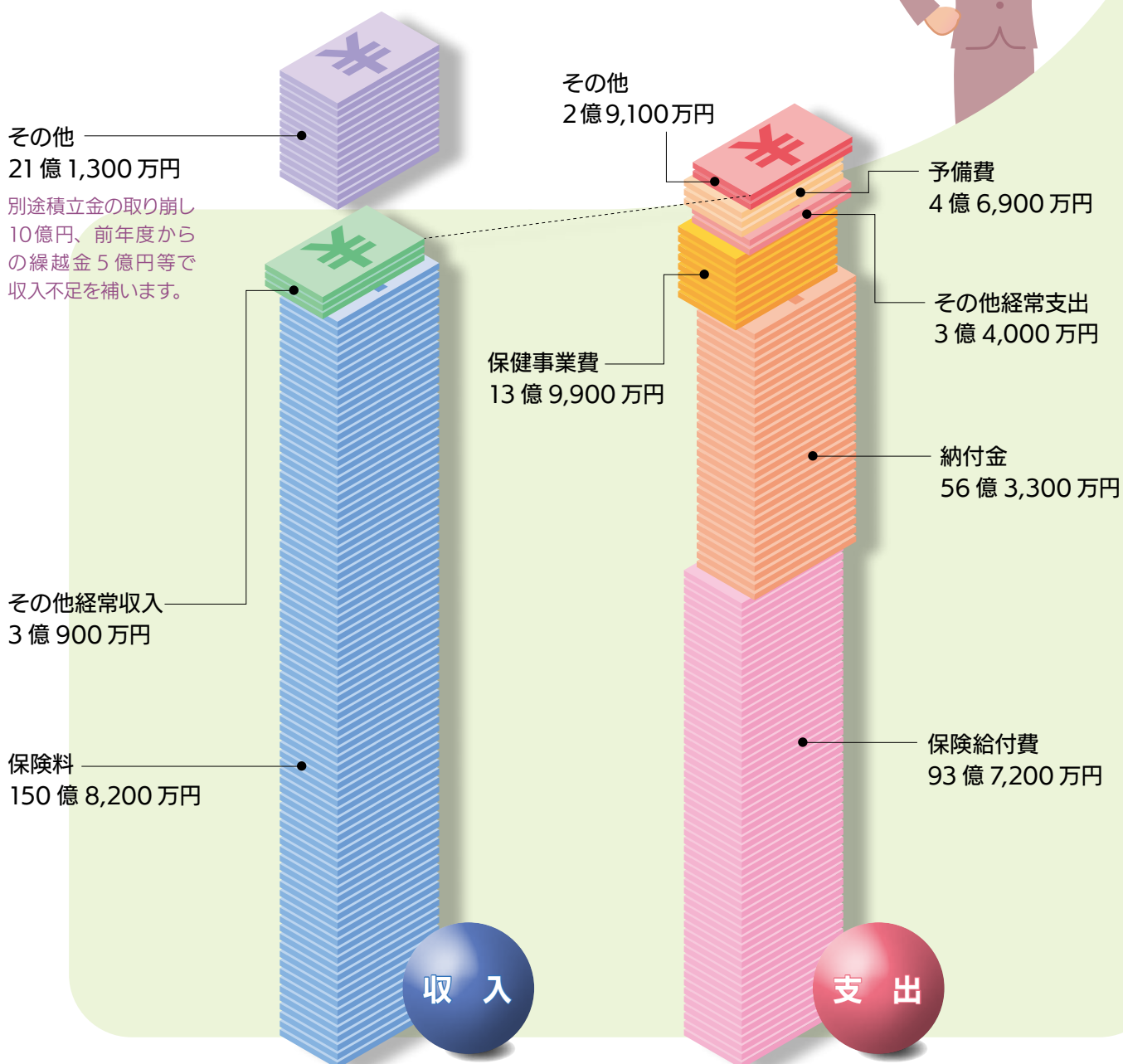


2020年度事業計画・ 予算をお知らせします

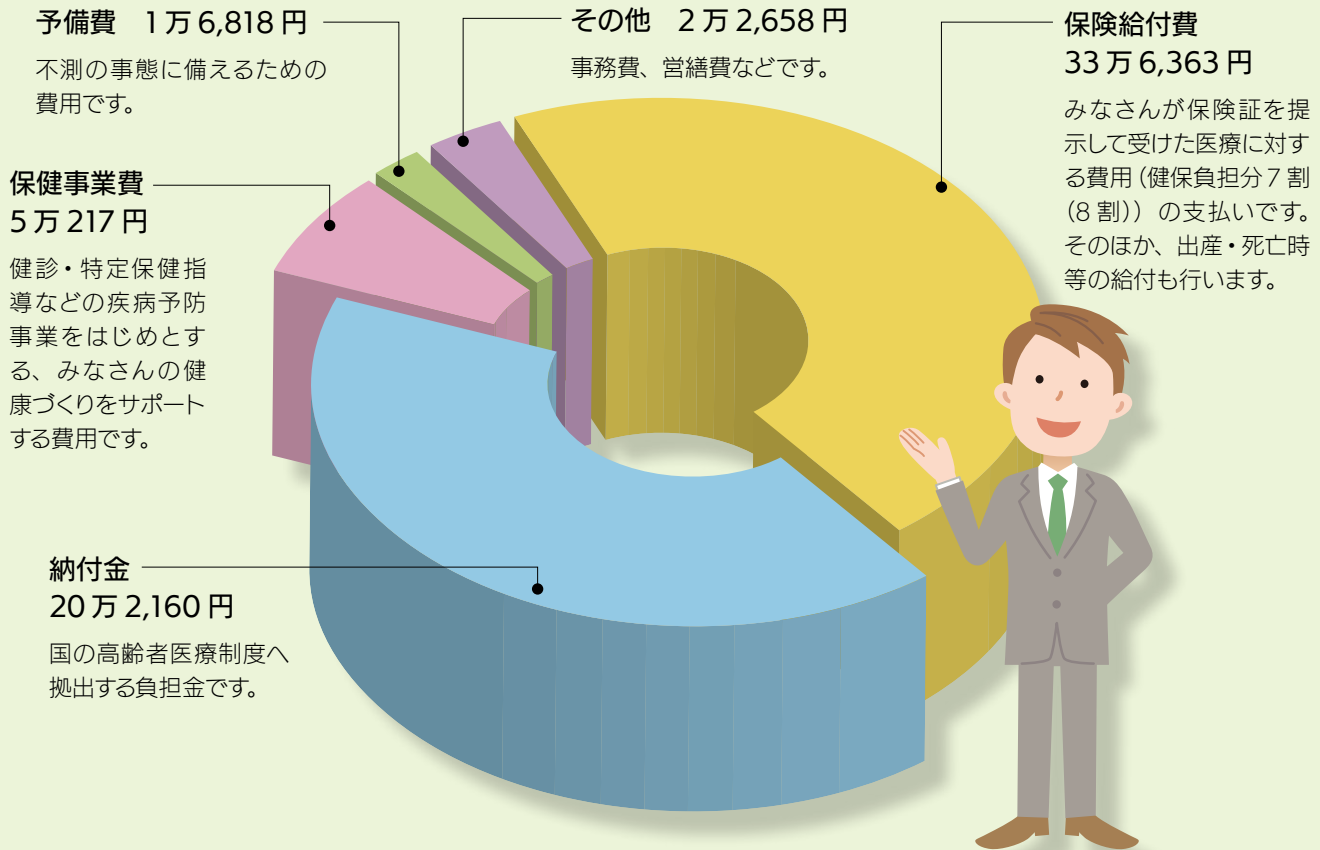
- 義務的支出の保険給付費と納付金に保険料の99.5%を支出
- 約14億円の赤字予算に

予算総額	175億398万4千円
経常収支	-13億5,253万2千円
健康保険料率	71.5 / 1000 (変更なし)



被保険者 1 人当たりで見ると…

みなさまから納めていただく保険料はこう使われます 1 人当たり 62 万 8,216 円



介護保険

- 総報酬割*が拡大し介護納付金が約 4 億円増加
- 保険料率を 17/1000 に据置き

介護保険の運営主体は、市町村および東京特別区です。健保組合は介護保険料を徴収し、介護納付金として国に納める役目を負っています。

収入	(百万円)	支出	(百万円)
介護保険収入	2,509	介護納付金	2,400
繰越金、他	185	介護保険料還付金	1
合計	2,694	予備費	293
		合計	2,694

*支払い能力に応じて納付金の額を決める方法。報酬総額 (被保険者の給与・賞与等の総額) が高い健保組合ほど負担が大きくなります。段階的に拡大され、2020 年度は 100%総報酬割になりました (2019 年度は 3/4)。

2020 年度の事業計画

- 医療費通知の送付
- ジェネリック医薬品の使用促進
- 重複・頻回受診者に対する啓蒙
- レセプト点検
- 傷病手当金の適正な支給
- 被扶養者資格確認調査の実施
- 柔道整復療養費の適正化
- 第 2 期データヘルス計画の実行・評価
- 特定健診および特定保健指導の定着と推進
- 情報システムの活用および改修
- コラボヘルスの推進

健康増進と疾病予防、医療費の適正化に努めてまいります。

各種事業の詳細については、IBM 健保組合 HP をご覧ください。